

|              |       |     |      |
|--------------|-------|-----|------|
| <b>基礎栄養学</b> | 担当教員  | 単位数 | 授業形態 |
|              | 伊佐 保香 |     | 対面   |

## I はじめに

糖質の代謝は、栄養の代謝を学ぶ上で基礎かつ重要な分野であり、エネルギー代謝を理解する上で必須である。この分野をより理解するために、特に解糖系、TCA サイクル、電子伝達系について詳しく学び、生体内での代謝における位置づけについてより深く理解する。

## II 授業の目的・ねらい

糖代謝の各経路について学び、エネルギー産生経路について学ぶ。またこれらの経路がどのように他の代謝にも作用をしているのか、理解を深める。

## III 授業の教育目標

糖が代謝される様子を、関連する経路を用いて説明できるように、各経路について理解する。

### 第1講

#### 1. 何を学ぶか

糖質が解糖系、TCA サイクル、電子伝達系で代謝される経路について学び、エネルギーがどのように産生されるのか、理解する。

#### 2. 学習到達目標

解糖系、TCA サイクル、電子伝達系の代謝について、生体の機能と関連付けて説明ができる。

#### 3. 研究課題

### 第2講

#### 1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第3講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第4講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第5講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第 6 講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第 7 講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第 8 講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第9講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第10講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第11講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第 12 講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第 13 講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

第 14 講

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

|        |
|--------|
| 第 15 講 |
|--------|

1. 何を学ぶか

2. 学習到達目標

3. 研究課題

(

#### IV レポート課題

|      |  |
|------|--|
| 課題 1 |  |
| 課題 2 |  |

#### V アドバイス

---

|         |  |
|---------|--|
| 課題 1 解説 |  |
| 課題 2 解説 |  |

**VI 科目修得試験：**

**VII テキスト**

オープンセサミシリーズ 管理栄養士 上巻 東京アカデミー編

**VIII 参考文献**

- ・スタンダード人間栄養学 基礎栄養学 第3版 朝倉書店
- ・マッキー生化学 第6版 化学同人